

# 花粉の観測方法および観測地点

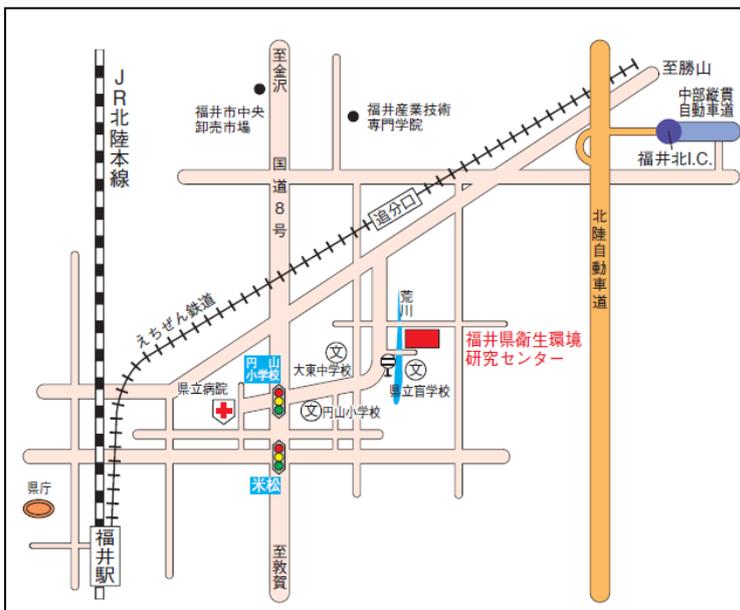
## 1 観測方法

福井県では、以下の方法で花粉飛散量の観測を行っています。

- ①花粉捕集方法    ダーラム型(重力法)捕集器にワセリンを塗布したスライドガラスを装着し、自然落下してくる花粉を捕集
  - ②観測期間と花粉捕集時間    ・1月下旬からスギ・ヒノキ花粉の飛散終了日までの毎日(24時間:午前9時～翌日の午前9時まで)
  - ③花粉飛散数    顕微鏡を用いてスライドガラスに付着している花粉を、スギ・ヒノキに分類して計測し、 $1\text{cm}^2$ あたりに換算した数
- 観測用語
- ・飛散開始日:花粉飛散数が2日連続して1個以上になった最初の日
  - ・飛散終了日:花粉飛散終了期に3日間連続して0が続いた最初の前日
  - ・花粉飛散ランク基準(4段階):
    - 少ない( $0\sim 9$ 個/ $\text{cm}^2$ )
    - やや多い( $10\sim 29$ 個/ $\text{cm}^2$ )
    - 多い( $30\sim 49$ 個/ $\text{cm}^2$ )
    - 非常に多い( $50$ 個/ $\text{cm}^2$ 以上)

## 2 観測地点

福井県衛生環境研究センター屋上  
(福井市原目町39-4)



観測地点



花粉捕集器